

平成 25 年 度

国 土 交 通 省 関 係 予 算 概 要

(九州地方整備局関連)

— 記者発表資料 —

**参考資料：宮崎県関係**

平成25年5月

国土交通省 九州地方整備局

# 平成25年度 宮崎県内の主な河川関係事業、港湾・空港事業



# 平成25年度 宮崎県内の主な道路関係事業

国道10号  
交差点改良等  
(笹首地区歩道整備)  
[道路-28]  
【継続】

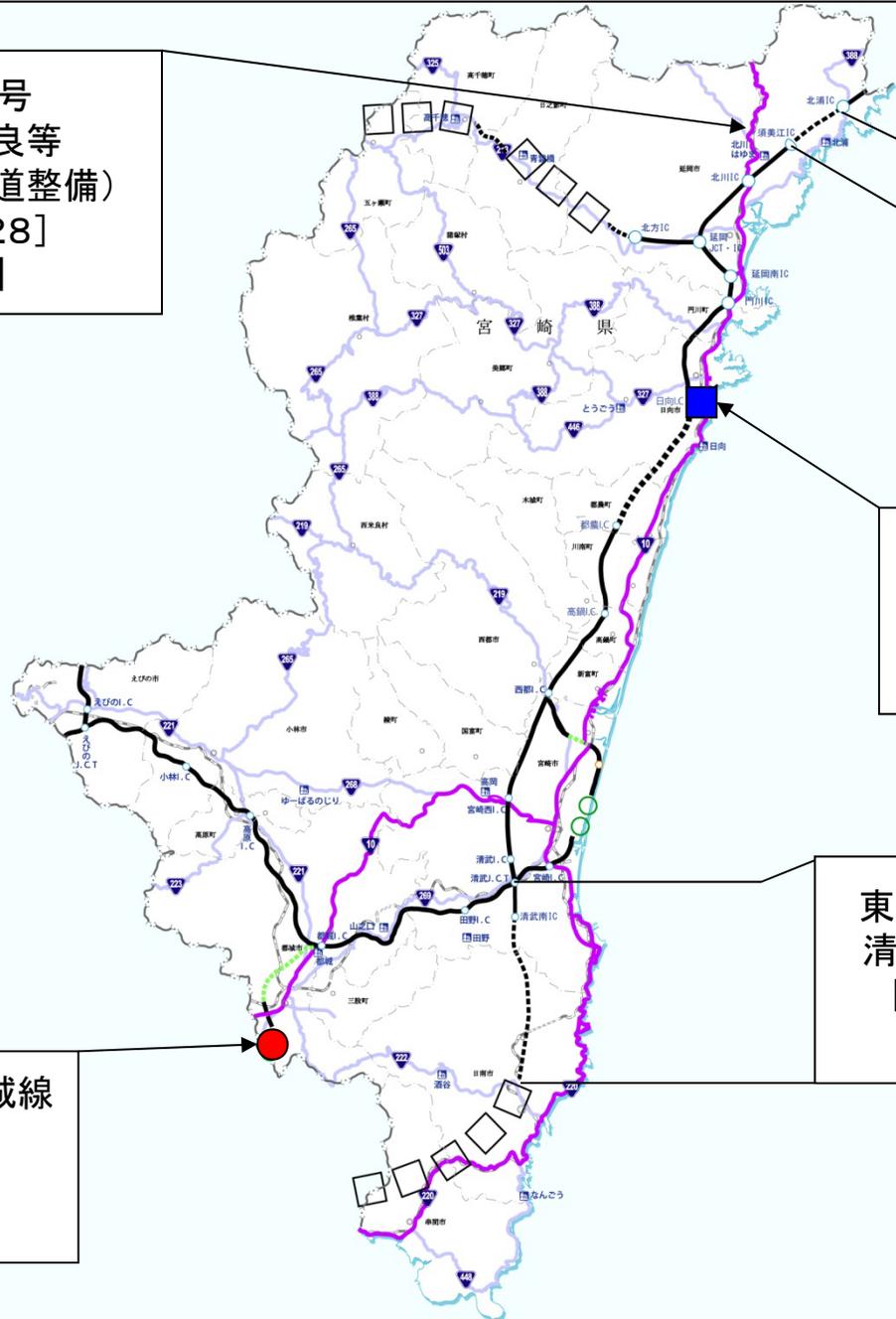
東九州自動車道  
蒲江～北川  
[道路-26]  
【継続】

国道10号  
門川日向拡幅  
[道路-25]  
【部分・暫定供用】

東九州自動車道  
清武JCT～日南  
[道路-27]  
【継続】

県道飯野松山都城線  
金御岳工区  
[道路-24]  
【新規】

● : 新規事業  
■ : 主な完成(供用含む)事業



# 五ヶ瀬川直轄河川改修事業

つねとみ

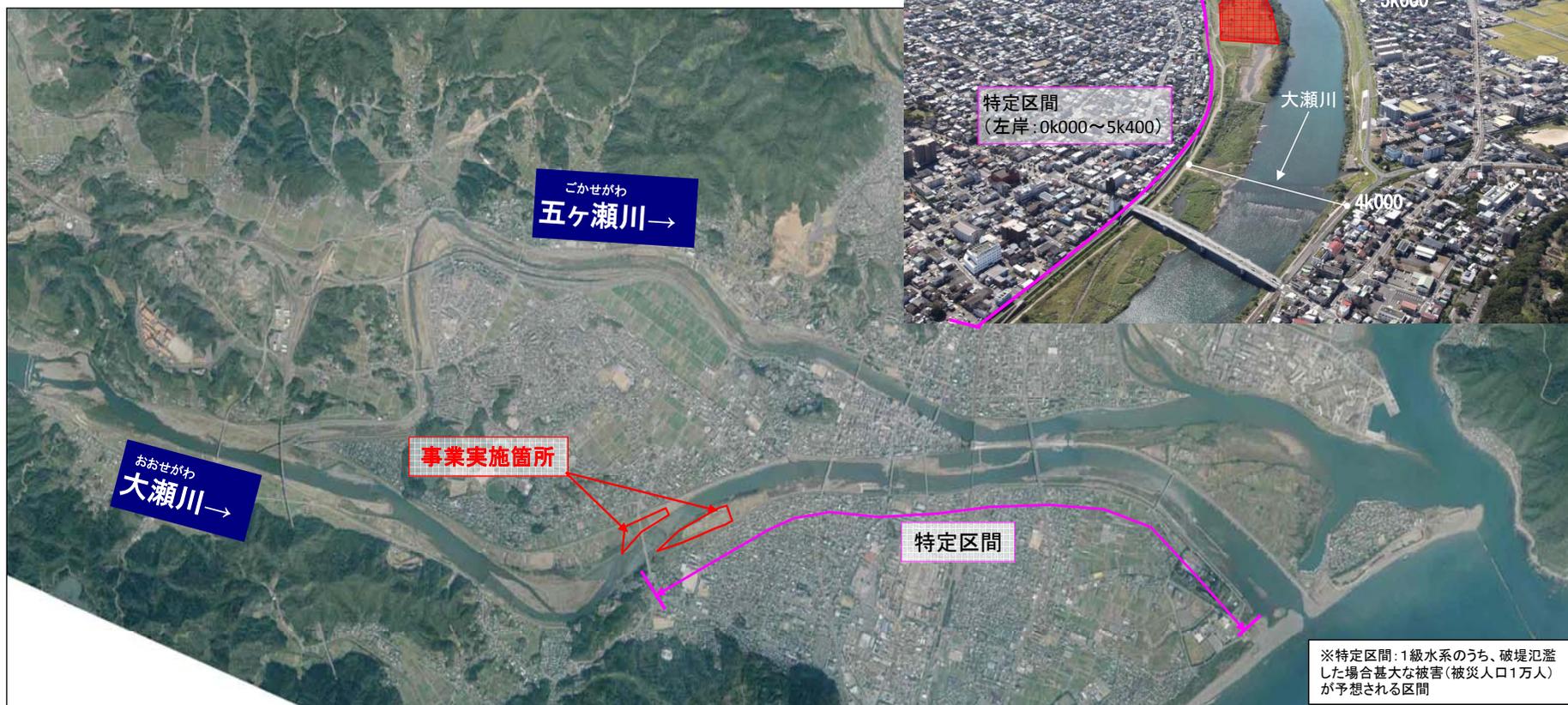
のべおかし

## ■恒富地区河川改修（延岡市）

- 五ヶ瀬川下流に位置する延岡市街部は、平成17年9月洪水により甚大な被害が発生。
- 五ヶ瀬川激特事業により、平成17年洪水の被害軽減は図られたものの、整備計画目標である平成5年洪水に対し治水安全度が低く、ひとたび氾濫すると甚大な被害が想定。
- 恒富地区の河道掘削等を実施し、治水安全度の向上を図る。

平成25年度

事業内容: 河道掘削、用地取得 等



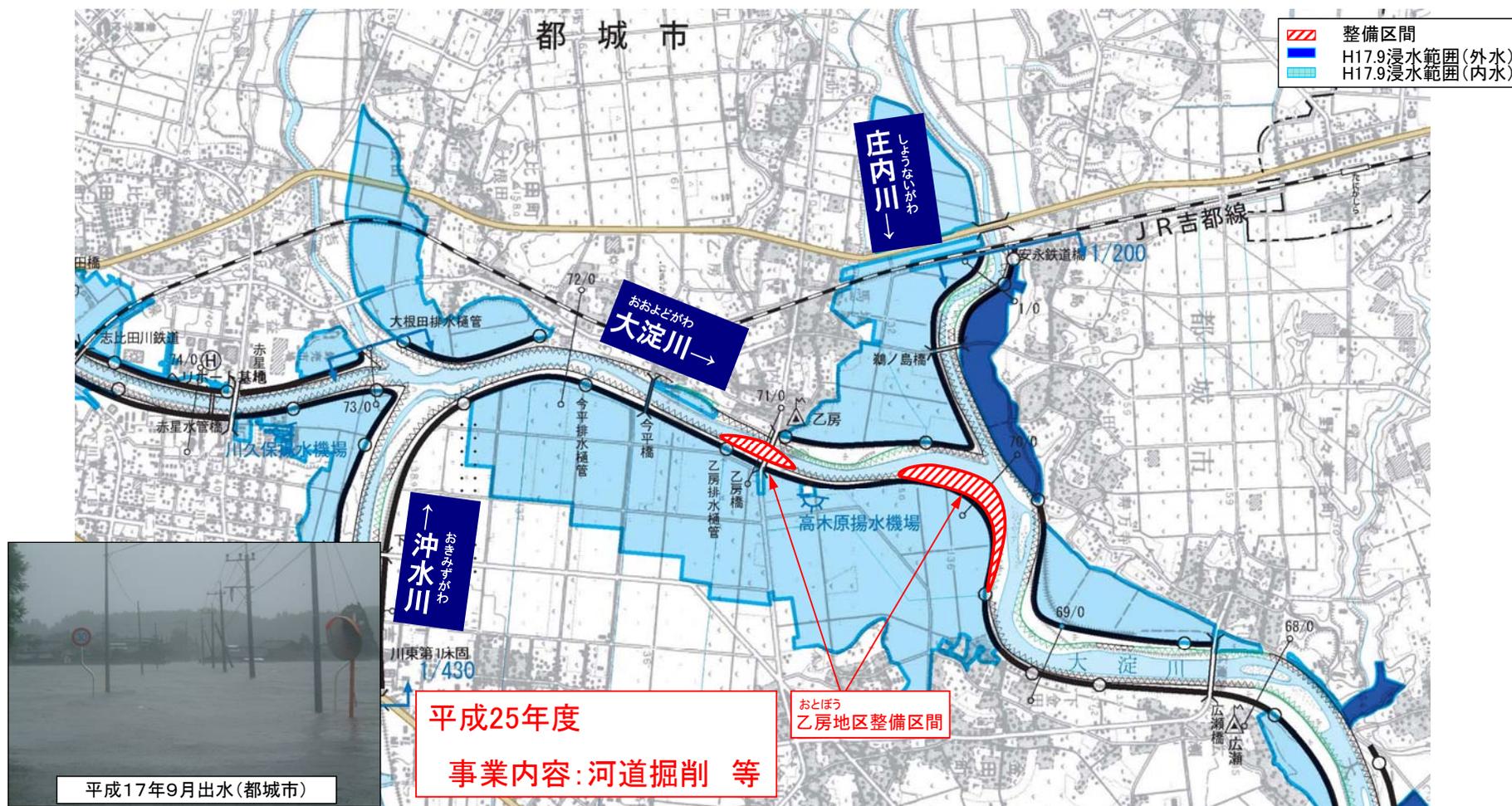
おおよどがわ

みやこのじょう

## ■大淀川上流地区河川改修（都城市）

○大淀川上流地区は、近年平成16年8月および平成17年9月出水により、家屋浸水被害が発生。

○堤防未整備区間のうち、家屋浸水被害が発生している高崎川高崎地区の堤防整備、大淀川繩瀬地区、西久保地区、新地地区及び乙房地区における河道掘削等を実施し、浸水被害の軽減を図る。



# 大淀川水系直轄火山砂防事業

おおよどがわ

みやこのじょう

たかはる

## ■大淀川水系直轄火山砂防事業（都城市、高原町）

○宮崎、鹿児島県の両県にまたがる霧島火山地帯は、脆弱で急峻な地形から多くの土砂が生産されている。

○また、平成23年1月27日に52年ぶりに爆発的噴火が発生した霧島山(新燃岳)においては、噴火警戒レベル3(入山規制)が継続しており、斜面には大量の火山噴出物が堆積しているため、今後の豪雨により流出する可能性があることから、関係機関と連携を図りながら砂防堰堤、遊砂土工を実施。



新燃岳爆発的噴火の状況(平成23年1月)

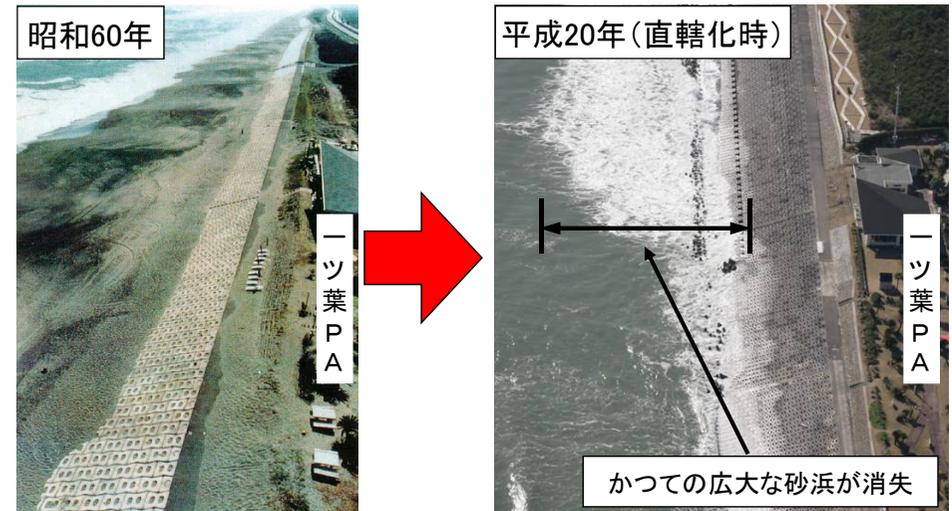


火山灰の堆積状況(平成23年1月)

# 宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業

## ■ 宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業（宮崎市）

- 宮崎海岸は約40年間で平均約40m(最大90m)の砂浜が侵食され、一ツ葉有料道路目前まで浜崖が迫っており、越波被害や重要幹線道路の流失など、地域経済への影響は甚大となる恐れがある。
- 侵食に影響する沿岸漂砂が及ぶ一連の海岸線全体で効果的な対策を講じるため、直轄海岸保全施設整備事業により、関係機関と連携して、総合土砂管理の考え方のもと保全対策を実施。



# ■ 細島港(白浜地区)国際物流ターミナル整備事業(水深13m)

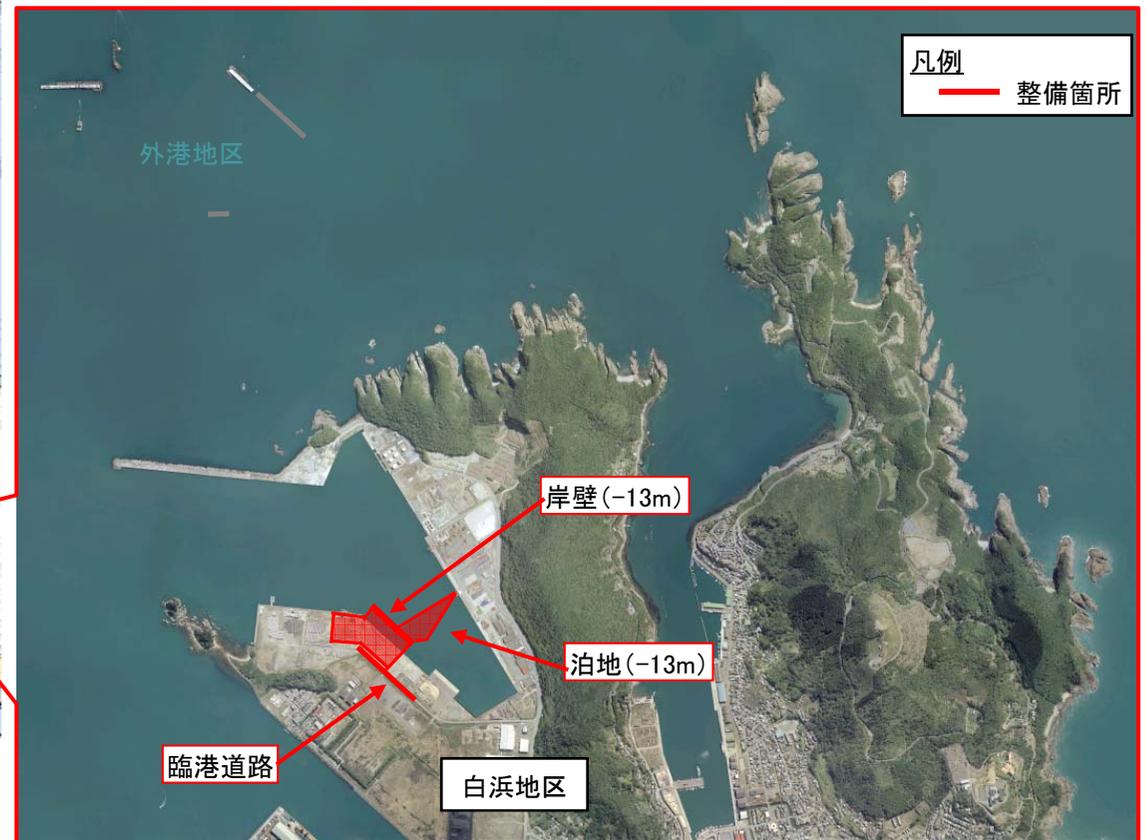
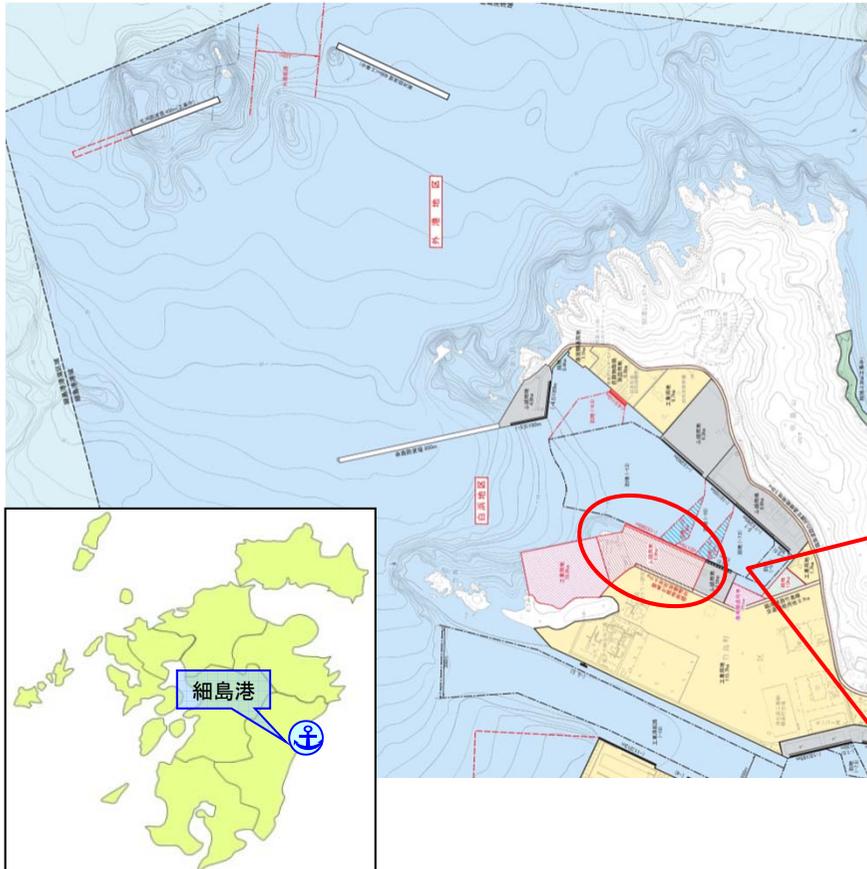
## ■ 事業概要

○目的：立地企業の貨物量の増加や船舶の大型化に対応した外貿ターミナルを整備します。

○期間：平成23年度事業着手、平成26年度完成予定

### ◆平成25年度の事業内容

- ・岸壁及び泊地の整備を引き続き実施します。



# 一般県道 いいの まつやま みやこのじょう 飯野松山都城線 かね み だけ 金御岳工区

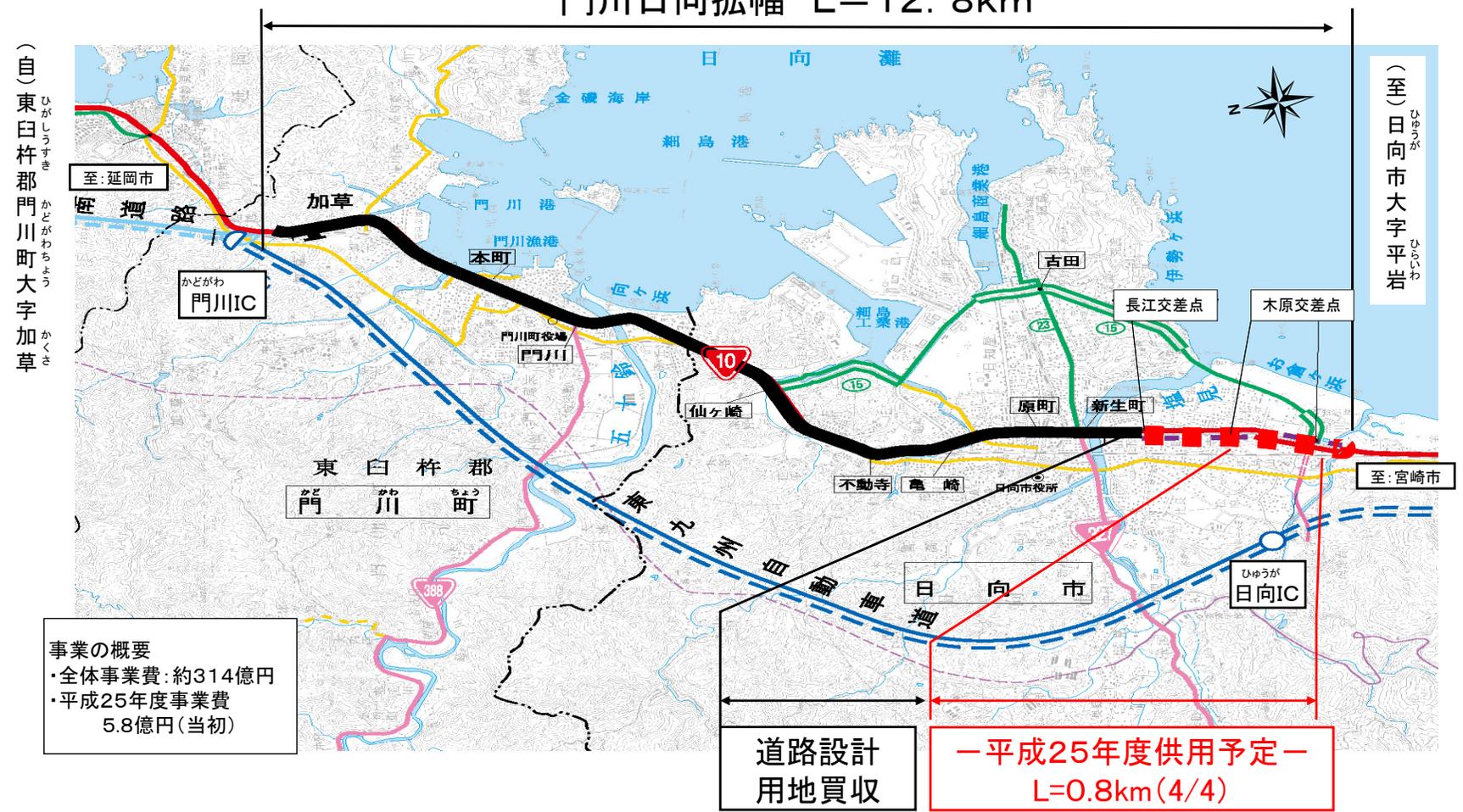
■ すわ やま 諏訪山IC (仮称) ~ 県境 (L=2.9km)  
 平成25年度新規 調査設計に着手。



# 国道10号 門川日向拡幅

- 長江交差点～木原交差点 (L=1.2km)  
工事着工に向け道路設計・用地買収を推進。
- 木原交差点～赤岩川 (L=0.8km)  
平成25年度供用に向け舗装工事を推進。

かどがわひゅうが  
門川日向拡幅 L=12.8km





# 東九州自動車道 清武JCT～日南

- きよたけみなみ きたごう  
**■清武南IC～北郷IC (L=17.8km)**  
 早期供用に向け用地買収、改良、橋梁、トンネル工事を推進。
- きたごう にちなん  
**■北郷IC～日南IC (L=9.0km)**  
 早期供用に向け用地買収、改良工事を推進。

